

青森県立美術館ドラマリーディングクラブ公演



AOMORI MUSEUM OF ART
DRAMA READING
CLUB

畜犬談・その他の言葉

原作 太宰治「畜犬談」・ほか 脚本・構成・演出・選曲／長谷川孝治
（青森県立美術館舞台芸術総監督）



2018年

6月2日(土)

開演15:00 ※受付開始・開場14:30

青森県立美術館シアター

出演者

青森県立美術館ドラマリーディングクラブ

金恵美子 須藤哲也 田中昌子 會津悦子 小野寺圭子 福田寿枝

小林早智子 菊地泰子 水上ユリエ 平井正樹 今ゆき子

青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART



www.aomori-museum.jp

畜犬談・その他の言葉

原作 太宰治「畜犬談」・ほか 脚本・構成・演出・選曲／長谷川孝治（青森県立美術館舞台芸術総監督）

2018年
6月2日（土） 開演15:00 ※受付開始・開場14:30
青森県立美術館シアター 全席自由

「畜犬談」に寄せて

太宰治。本名津島修治は1909年に金木町に生まれ、1948年に玉川上水で山崎富栄と心中しました。38才で入水し、遺体が上がった日は6月19日、すなわち彼の39回目の誕生日でした。その終幕故に、太宰には悲劇の作家というレッテルが長い間貼られていました。そして、含羞の人であったという優しい批評もありました。

朗読する「畜犬談」は、太宰が最も精神的に安定していた頃に書かれたものです。自分は犬が嫌いだという太宰の告白は、おそらく実生活を反映しています。太宰はフィクションを積み上げることなく、犬という生きものに対する自身の思いを淡々かつ苛烈に語っています。

「人間失格」「晩年」「グッドバイ」「斜陽」などの小説は、確かに悲劇的です。そして、自らの出自とそれからの脱却を図ろうとした太宰は常に苦悩していました。大地主の家系からのドロップアウト、左翼運動からのドロップアウト、世間からのドロップアウトです。

作品と作家の私生活が微妙に絡み合う、日本独自の「私小説」をスキルとして彼は作品を次々と発表しますが、目前に常にあったのは故郷への弁解と自身への弁解でした。

書いたモノがすべて作品になってしまう太宰にとって、逃げ場所は酒と女で、彼自身を全的に理解してくれるだろう他者（多くは女性）を常に求めていました。自分の作品ではなく、彼自身を理解してくれる他者はついに現れませんでした……

脚本・構成・演出・選曲／青森県立美術館舞台芸術総監督

長谷川孝治

◎料金（当日は全て200円増し）
前売券

一般／1,000円
大学生・60歳以上／500円

◎前売チケット販売ガイド（販売は公演前日まで）
青森市 成田本店しんまち店

弘前市 青森県立美術館ミュージアムショップ
紀伊國屋書店弘前店
ヒロコ
ラビシア
八戸市
五所川原市 ELMインフォメーション

◎事務局チケット予約／小・中・高校生無料ご招待！
事務局にて前売チケットのご予約が可能です。また、小学4～6年生・中学生・高校生の皆さまを先着60名まで無料招待いたします。電話・FAX・Eメールにて以下項目を事務局までお伝えください。

- ご希望の券種・鑑賞人数
- ご予約者（代表者）氏名
- 代表者のご連絡先
（電話番号・FAX・Eメールアドレスのいずれか）
- 「学生招待お申し込みの方のみ」
（4）ご招待者の氏名・学校名・学年

※ご予約受付は、公演の前日17時まで。
公演当日受付にて精算・発券となります。
※個人情報厳重に管理し、本公演以外の目的では使用しません。



●アクセス

- 青森駅の青森市営バス「青森駅前6番」バス停から「三内丸山遺跡」行きに乗車、「県立美術館前」下車（所要約20分）
- 新青森駅のルートバスねふたん号「新青森駅東口」バス停から乗車、「県立美術館前」下車（所要時間約10分）
- 青森空港から車で約20分
- 東北縦貫自動車道青森I.C.から車で約5分
- 青森自動車道青森中央I.C.から車で約10分（八戸方面から）

◎無料託児サービス（1歳から小学3年生まで）
美術館内にて開場から終演までの間、託児サービスをおこないます。
5月25日（金）までにお申し込みください。

◎当日のご注意

- 待合所として、コミュニティホールをご利用いただけます。
- シアター内での飲食はご遠慮ください。
- 受付場所は美術館1階シアター前となります。
- 受付順のご入場となります。

主催／青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会
青森県立美術館
青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会事務局
〒038-0021 青森市安田字近野1-8-5
TEL 017(783)52443（平日9時～17時）
FAX 017(783)5244
Eメールアドレス drama@aomori-museum.jp

【お申し込み・お問い合わせ】
青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会事務局
〒038-0021 青森市安田字近野1-8-5
TEL 017(783)52443（平日9時～17時）
FAX 017(783)5244
Eメールアドレス drama@aomori-museum.jp